

イボ、ホクロ等のエルビウムヤグレーザー治療説明書

エルビウムヤグレーザーは生体組織の水分に対しての反応が高く、脂漏性角化症(加齢によるイボ)、アクロコルドン(首などに多発するイボ)やホクロなどの組織を繊細に蒸散させます。これらに対するレーザー治療としては、炭酸ガスレーザーを使用することが多いのですが、当院では周辺健全組織への熱損傷少なく、痛みも少なく、傷の治りが早く、きれいなエルビウムヤグレーザーを採用いたしました。出血しやすいという欠点がありますが、多くの場合圧迫などで止血が可能です。

この治療はイボやホクロを完全に除去することを主眼においた治療ではなく、できるだけ傷を少なく、痛みも少なく、簡単にイボやホクロなどのふくらみや色の違いをなくす治療です。したがって傷跡をできるだけ残さないために、1回だけの治療でなく数回かけて治療していくこともあります。また治療完了後に再発することもあります。健康保険は使えませんので、自費診療になります。治療の流れと料金(税抜)は別紙の通りです。

<レーザー照射について>

- * この治療は治療効果には個人差があり、治療回数にも差が生じます。1回の治療にかかる時間は数分程度です。
- * 照射時には輪ゴムではじかれた程度の痛みはありますが、通常は麻酔が必要な程度ではありません。しかし痛みには個人差があり、痛みが強い場合は表面麻酔を使うこともできますので、痛みが弱い方は無理をせずにお申し出ください。麻酔のテープを使う場合には麻酔が効くまでに30分程度必要ですので、必ず事前にお申し出ください。お申し出のない限り無麻酔で行います。
- * 照射後は多少の傷ができます。傷を治す貼り薬(創傷被覆材)を貼って終了です。この貼り薬は次回来院時まで継続して貼っていただくことになります。

<照射後の経過>

- * 照射後は少し火照ったような感じやヒリヒリ感を感じますが、通常1~2日で収まります。
- * 照射後3日間くらいは多少の出血や浸出液がでることがあります。
- * その後、照射後1週間程度で傷はふさがります。

<次回来院時までの自宅処置>

- * 出血や浸出液によって創傷被覆材が膨らんで浮いてくる可能性があります。周辺部が浮いて剥がれていましたら、その都度、創傷被覆材を取ってきれいに洗ってから新しい創傷被覆材を貼ってください。創傷被覆材から出血や浸出液が出てくるような場合も同様です。傷は強くこすったりすることはせず、石鹸をよく泡立ててそっと洗ってください。傷がふさがりまでのこの処置をしっかり行うことが、炎症後色素沈着を少なくするために大変重要です。
- * 入浴、洗顔、洗髪は可能です。創傷被覆材は貼ったままで構いませんが、創傷被覆材が取れたり、周辺部が浮いているようなら上記と同様の貼り替えが必要です。

＜照射後の通院とその後の自宅でのケア＞

- * 照射 1～2 週間後に受診してください。傷が治りきっていない場合、創傷被覆材の貼り替えが必要です。残っている創傷被覆材があれば持参してください。追加の創傷被覆材は有料です。
- * 傷が治った後はピンク色の皮膚になりますが、その後 1 カ月程度でピンク色の部分が赤黒くなり、治療前よりも茶色になることがあります。これは炎症後色素沈着という日本人でよく起こる現象で、レーザー治療過程での正常の経過です。多くの場合、数ヶ月から半年位で自然に改善しますが、できるだけ短期間で治まるように日頃のケアの徹底と通院によるケアをお勧めします。
- * 創傷被覆材をはがした後も炎症後色素沈着をできるだけ少なく短期間で治まるようにするためには、直接紫外線を浴びないようにテープを貼ってその上から日焼け止めを塗るなど、日焼け予防に専念してください。また炎症後色素沈着を予防し、早く治すためにビタミン C、トラネキサム酸内服と日焼け止め、ハイドロキノンの塗布をおすすめしております。これらは当院で処方できますので、お申し付けください。
- * 傷が治った後、かゆくなったり、平らになっていた傷が盛り上がってきたりする場合は受診してください。早めの対処が必要です。

＜合併症や後遺症＞

- * 照射によるレーザーエネルギーで、熱感を伴う痛みが 1 日程度持続することがあります。レーザーが強く反応した場合、稀ですが一部水ぶくれになることがあります。治療後の痛みの持続、水ぶくれなどを感じたときは速やかに当院に連絡し、その指示に従ってください。放置したままですと、適切な処置ができないことがあります。
- * 炎症後色素沈着は日本人の場合、比較的多くの方に起こりますが、自然に改善します。
- * 治った後には多少の傷が残ります(瘢痕)。周りの皮膚よりも色が白くなって見える場合があります(色素脱失)。傷が盛り上がって治ることがあります(肥厚性瘢痕、ケロイド)

＜施術ができない方＞

- * これから日焼けを予定されている場合。
- * 妊娠されている方。授乳中の方。
- * ケロイド体質の方。
- * 慢性の病気がある方、アレルギー体質、薬のアレルギーがある方は必ずお申し出ください。

ご不明な点、疑問点につきましては、必ず施術前にご確認ください。

同意書

おおしま皮膚科
大島昭博

平成 年 月 日

診療名称: イボ、ホクロ等のエルビウムヤグレーザー治療説明書

治療内容:

エルビウムヤグレーザーによるイボ、ホクロ等の治療。なお、この治療法は保険適応外である。

説明事項:

- 1; 治療方法と目的
- 2; 他の治療法
- 3; 期待される効果
- 4; 安全性と予想される副作用
- 5; 患者または代理人の意思で自由に中止、休止可能なこと

以上について、説明を受け、この治療法を受けることに同意します。

(本人) 署名 _____

(代理人) 署名 _____

本人が未成年の場合、保護者(代理人)の方も御記入下さい。

イボ、ホクロ等のレーザー照射を受けられる方へ

施術前の注意事項

- * 化粧品や治療用の軟膏などはすべて洗い流すか、ふき取ってください。

当日のお願い

- * 予約時間の10分前までにお越しください。
- * 治療中は絶対に動かないでください。
- * 治療中は目を守るプロテクターをおかけします。レーザー照射中は絶対に外さないように、また直接レーザーを見ないようにしてください。

治療後の注意事項

- * 治療当日は、なるべく飲酒を控えてください。
- * 当日の入浴は可能ですが、サウナや熱いお風呂は避け、なるべくシャワー程度にしてください。
- * 直接紫外線を浴びないようにテープを貼ってその上から日焼け止めを塗るなど、日焼け予防に専念してください。当院でテープや日焼け止めの販売も行っております。
- * 炎症後色素沈着を予防し、早く治すためにビタミンC、トラネキサム酸内服、ハイドロキノンの塗布をおすすめしております。これらは当院で処方、販売できますので、お申し付けください。

その他

- * 効果や副作用には個人差があります。不安なことや心配なことがある場合は、自己判断せず必ず医師の診察を受けて下さい。
- * レーザーの機械の故障などによるトラブルが起きた場合は早急にご連絡いたしますが、突発的に起きた場合にはご連絡できないこともありますので、ご了承をお願いいたします。

あなたのレーザー照射は

年 月 日 () 午前・午後 時 分 ~ 開始予定です。